

第20号
発行
天津地域振興協議会
総務企画部編集委員会
印刷
米子ワークホーム

柏尾の中央にある小高い山、通称荒神山（小鷹城跡）の南側に「小鷹神社」があり、城主山田重直（若宮）とその嫡子藏人（今宮）が合祀されています。

戦国時代、尼子によつて築城された小鷹城は、伯耆と出雲の国境の守りの城として重要視されました。後に毛利との戦いで落城し、山田出雲守重直公によつて再建されました。

山田氏は、平安時代からの名門豪族で、北条の嶋の堤城主でしたが、羽衣石城の南条氏と争い、吉川氏の庇護のもと、小鷹城主となりました。

入城後、文禄一（一五九四）年逝去され、法名「長功院殿前出雲守傑翁宗英大居士」が埋葬された墓所であったところに社を建て、柏尾の産土神（氏神）として祀られました。

現在、十一月二十三日（勤労感謝の日）に、秋祭りが行われ、その年に七五三にあたる子どもさんがお参りし、お祓いの後、山車風に造られた台車に乗り、子ども会がそれを引っ張り、地区内を練り歩きお披露日とお祝いを行つてい

大正五年六月に谷川の福田神社に合併されました。昭和二十五年一月小鷹神社に戻し、福田神社飛地境内社となりました。

古い鳥居は安政二年二月に建てられ、燈籠は安政三年十二月と彫られています。現在の鳥居は平成九年十一月に建立されました。神社前の道は、古代山陰道で相見駅から島根県の野城駅に通じる管道と伝えられています。

『御廊は若宮となり、柏尾村に有りてよく人徳を施し、民を案穩に農に励ましむ。故に五穀の神に比して宇氣持神命と称す。今宮、御嫡子、藏人公の靈なり猛全盛の君としてその徳を比して素益鳴命と呼ばれ』祀られています。
(相見家文書より)



あまつのお店紹介

喫茶・ギャラリー

コロングラスのたまご



営業案内

午前十時～午後四時

定休日
0859-1

66-4163

（営業案内）

午前十時～午後四時

定休日 日・月・火曜日

0859-1

66-4163



店名の由来は、「全ての生物は卵から大きくなっていくが、卵（人）はどう成長していくかは分からぬ。不可能を可能にし、夢を実現していく場所になれば」という意味が込められているそうです。

お店で出される、ランチには地元の無農薬野菜を使い、管理栄養士の経験から、野菜本来の味を活かした体にいい食事を提供されています。

皆さんも、ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

店長の土井美砂子さんは、昔からここで、物販販売やクリーニング店をしておられましたが、「自分が集えるホツとした場所を提供出来れば」という思いで、平成二十二年二月に、喫茶・ギャラリーを始められ、いろんな作家の作品を展示販売するようになったそうです。

店長の土井美砂子さんは、昔からここで、物販販売やクリーニング店をしておられましたが、「自分が集えるホツとした場所を提供出来れば」という思いで、平成二十二年二月に、喫茶・ギャラリーを始められ、いろんな作家の作品を展示販売するようになったそうです。

今回は、下阿賀にある「コロンバスのたまご」におじゃませていただきました。アマチュア作家の作品（ビーズアクリセ・手芸品・木工品）が展示販売しております。

店内に入ると、店のあちこちにアマチュア作家の作品（ビーズアクリセ・手芸品・木工品）が展示販売してあります。

店長の土井美砂子さんは、昔からここで、物販販売やクリーニング店をしておられましたが、「自分が集えるホツとした場所を提供出来れば」という思いで、平成二十二年二月に、喫茶・ギャラリーを始められ、いろんな作家の作品を展示販売するようになったそうです。

音楽院の本校は東京都世田谷区にあり、理念は「自由・創造・自立、好きな音楽を一生の仕事に生かす」という理念のもとに運営されています。新納理事長が南部町を訪問された時に、豊かな自然環境に感じるものがあり「この町に学院を新たに造り、西日本での教育の拠点を提供しよう」と決心されましたと聞きました。そういう経緯で出来たのが、今年四月に開校した『国立音楽院南部校』です。学科は、リトミック本科・ピアノ演奏科をはじめ楽器製作、更に作曲からプロのミュージシャンを目指す学科など、幅広く全部で十八学科もあります。

今、地域の方限定で新たに幼児リトミック教室と、大人を対象にしたカラオケ教室（いずれも有料）を計画中だそうです。興味のある方は、一度見学されるのもいいかもしれませんね。



幼児リトミック



《お問い合わせ先》

0859-166-6139

はつかさん

祝

法勝寺中学校ソフトボール部
(西伯小出身)

生田 彩夏さん

都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会出場!



祝

法勝寺中学校三年生ソフトボール部
(西伯小出身)

中野 優海さん

都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会出場!

三月二十三日から、三重県熊野市で開催された「第九回都道府県対抗全日本中学生女子選抜ソフトボール大会」に登場された、法勝寺中学校三年生ソフトボール部の中野優海さん（柏尾）と、生田彩夏さん（坂根）に全国大会に登場した感想を伺いました。

全日本中学生女子選抜 ソフトボール大会出場

あの人この人



今回、私は初めて全国という大きな舞台での試合を経験しました。そんな大会に出場することによって、とても大切な経験をすることができました。

本番までの三ヶ月間自分たちのチームとは別に、鳥取県として他のチームの人と一緒にプレーすることが良い刺激となり、また良い仲間となることがあります。

結果は、一対〇と敗れてしましましたが、今まで一番の試合が出来たので悔しい思いもありますが、良かったと思います。

これからは、法勝寺中学校に戻り、学んだことを活かし、県總体優勝を目指して頑張っていきたいと思います。（中野 優海）

鳥取県選抜は、二回戦からの出場で、初戦は山形県と対戦しました。結果は一対〇で負けてしまつてとても悔しかったです。

選抜に選ばれて、他校の友だちもでき、いろいろ勉強することができます。この悔しい気持ちを忘れずに、練習を頑張っていきます。（生田 彩夏）

☆新規部員募集中
一度体験会に
お越し下さい！

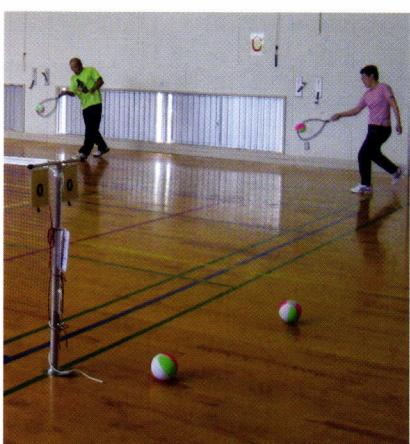
〈活動時間〉

毎週木曜日 十四時～十六時
十九時三十分～二十一時三十分



南部ミニテニスクラブ

ふるさと交流センター
利用団体の紹介



ミニテニスとは、誰もが気軽に出来るスポーツとして、年配者から若者まで全国でブームになっているスポーツです。コートはバドミントンと同じ広さで、ネットの高さは1mです。テニスより若干小ぶりな専用ラケットで、直径12cmのビニール製の非常に柔らかく軽いボールを打ち合うスポーツです。テニスと違う点は、必ずワンバウンドしたボールを打ち返さなければいけません。南部ミニテニスクラブは、平成二十三年に設立し、当初数人のメンバーでしておられましたが、平成二十四年に教育委員会から生涯スポーツ振興事業に認定され、東西町や天津のメンバーが徐々に増えています。

現在、四十人のメンバーが、週二回ふるさと交流センターのアリーナで練習しています。体験会も同時に行っていますので、運動靴持参で振るってご参加ください。ラケットは準備しております。（代表 坂田 悅雄）



現在、境子ども会は、男の子四人・女の子五人の計九人です。私の娘は、三番目ですが上の子の平成十年頃は男女合わせて二十人前後いました。今は、半分以下で年々少なくなっています。

三月の歓送迎会は、公民館で行い簡単な飾り付けをしてゲームをし、ジュースやハンバーガーを皆さんで仲良く食べて解散します。

その他、お楽しみ会や公民館の草取り、敬老会の参加やクリスマス会などいろいろな行事をしています。

夏のお楽しみ会はどこに行こうか、現在計画中です。自然にふれあう場所がいいと考えています。

今年の夏は、二年に一回の境地区夏祭りがあります。一昨年はマルマルモリモリの踊りを人大好評でした。敬老会でもまいちよこ音頭を毎年披露しています。

昨年のクリスマス会は、ボウリングをして子どもはもちろんの保護者も一緒に楽しんだ後、ハイキングで焼き肉を食べ、合い間にドキドキワクワクのプレゼント交換をするのが毎年の定番になっています。



来年は、六年生が一人入ってくる予定です。女の子が若干多いですが、男女ともとても仲良しです。これからも地域の方と力を合わせてやっていきたいと思っています。

(境子ども会

会長 吉村 順子)



今回紹介した
場所はここ!

コロンブスの
たまご

国立音楽院
南部校

編集後記

本広報誌の発行も数えて第二十号となりました。これまで取材協力頂いた地域の皆様に感謝いたします。

さて、本広報誌を担当しまず総務企画部では、本年度の事業計画に「個人の防災意識の向上を図り、安全で災害に強い地域づくりへの取り組み」を掲げております。具体的には、平成二十二年八月発行の「天津地域づくり計画書」について、現状把握並びに時代の変化にあわせた見直しを企画しております。これからも地区内の住民ニーズを把握し、安心・安全で住みよい地域づくりに向けて主体的・積極的に活動してまいります。

天津地域振興協議会へのご理解・ご協力、よろしくお願ひ申し上げます。

平成25年度
7月・12月号
担当部員

畠吉隅野小	明夫寛宏圭
村田口湊	稔頼将昭